

令和7年度（2025年度）江戸川区立清新第一小学校（算数）科 第（2）学年		
年間指導計画 及び評価規準		
【知能】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ		
単元名	評価項目	評価規準
1学年	みんなで算数を始めよう！/ココアはいくつ表とグラフ	【知能】問題解決の進め方を理解している。 【思判】問題の条件に着目し、題に合う式を筋道立てて考えたり表現したりしている。 【主体】データを整理することに進んで開わり、数学的に表現・処理したこと振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】一次式や○を用いたグラフについて理解し、表したり読み取ったりすることが出来る。 【思判】分類整理する観点に着目し、身のまわりの現象について表やグラフを用いて表し、数の大きさなどの特徴について考えている。 【主体】データをわかりやすく整理し、表やグラフに表すことについて、目的意識をもって主体的に取り組んでいる。
		【知能】2位数+2位数=十の位+十の位の加法や、1位数+2位数で繰り上がりのある加法のひつ算が出来る。 【思判】2位数の加法のひつ算のしかたについて、「10のままで」という見方を振り返り、ほかの数値の場合にも開心を広げ、次の問題解決につなげる。 【主体】加法の計算のしかたについて、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、加法を生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】繰り下がりがない2位数の減法の計算のしかたを理解し、ひつ算が出来る。 【思判】2位数の減法の計算のしかたとひつ算のしかたを関連づけて考えている。 【主体】減法の計算のしかたについて、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、減法を生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】長さの単位「m」について知り、単位の関係を理解し、長さについておよその見当をつけ単位を選択して測定することができる。 【思判】1mより長いはしたの長さをあらわす必要から、cmより小さな単位で表すことを考えている。 【主体】長さの測定に主体的に取り組み、生活や楽半で活用しようとしている。
	100より大きい数	【知能】百の位について知り、3位数の読み方、表し方を理解し、書いたりよんだりすることができる。 【思判】100までの数の既習事項やものの個数を実際に数える活動をもとに、3位数の表し方を比べ方を考えている。 【主体】図を用いると場面や数量の関係が捉えやすくなることに気付き生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】百の位にくり上がる加法のしかたを理解し、ひつ算が出来る 【思判】加法及び減法の計算のしかたについて、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、加法及び減法を生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】時刻と時間の意味、時間の単位「時、分」と単位の関係を理解し、時刻や時間を表すことが出来る。 【思判】時間の単位に着目し、短針や長針の動きをもとに日常生活における時刻や時間の求め方を考えている。
		【知能】時刻と時間の表し方を主体的に取り組み、生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】水のかさ 【思判】かさの比較や測定について、長さの場合はもとに、基準とする大きさを決めて基準化するしかたを考えている。 【主体】かさの測定に主体的に取り組み、生活や学習に活用しようとしている。
2学期	三角形と四角形	【知能】三角形や四角形の意味や辺、頂点の意味を理解している。 【思判】点と点を直線で結んでできた図形について、直線の本数に着目して分類し、その特徴を見出したり、構成のしかたを考えたりしている。 【主体】三角形や四角形の特徴を調べたり、構成したりすることに主体的に取り組むとともに、身のまわりから図形を見つけようしたり、長方形、正方形、直角三角形を書き詠める活動を通してできあがる図形の美しさを感じたりしている。
		【知能】乗法の意味や式の表し方を理解している。 【思判】乗法が用いられる場面を具体物や図などを用いて考え、表現するとともに、乗法の式を、具体的な場面に結び付けて考えている。
		【知能】乗法の意味や計算のしかたについて、乗算や乗法に関する式を用いて考えたり、乗法を生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】九九表に2の段から5の段までの九の答えを書くことが出来る。 【思判】九九表の九の段を用いて、九九の答えの表し方を考えている。
		【知能】九九表を用いて九九の答えの表し方を考えている。 【思判】長さを比べたり測定たりすることに進んで開わり、数学的に表現・処理したこと振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
	長いものの長さ	【知能】長さの単位「m」を知り、1m=100cmの関係を理解している。 【思判】大きな長さを表す必要から、cmより大きい単位で表すことが出来るを考えている。 【主体】長さの測定に主体的に取り組み、生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】乗数と積の関係を理解している。 【思判】九九表を見て、いつも成り立つ性質を見出し、それを確かめている。 【主体】乗数に関する成り立つ性質に同心から、主体的に調べたりしようとしている。
		【知能】箱の形の面の意味や、その形や数を理解している。 【思判】箱の形について、図形を構成する要素に着目して特徴を捉えたり、構成のしかたを考えたりしている。
		【知能】箱の形の特徴を調べたり、構成したりすることに主体的に取り組もうとしている。
		【知能】手の形について知り、4位数の読み方、表し方を理解し、書いたりよんだりすることができる。 【思判】十進位取り記数法のしくみをもとに、4位数までの数の表し方や比べ方を考えている。 【主体】既習の数の読み方や表し方などをもとに、大きな数のじみについて主体的に読んだり、4位数や10000を身のまわりから見つけ、その大きさを捉えたりしようとしている。
3学期	図を使って考えよう	【知能】加法と減法の相互関係について理解している。 【思判】加法と減法の相互関係について、図をもとに考え方、式で表現している。 【主体】分数に進んで開わり、数学的に表現・処理したこと振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		【知能】具体的な物をもとに大きさを作り、1/2の読み方、書き方を理解している。 【思判】具体的な物を操作して1/2や1/2などの大きさを作ったり、分数で表したりすることに主体的に取り組もうとしている。
		【知能】第二学年の学習内容について、知識及び技能をみにつけている。 【思判】単元全体を通じて評価する。
	1を分けて	